

令和4年6月1日

報道機関 各位

富山中央青果株式会社との連携型 地域活性化ビジネスモデルの構築事業
第二期「青果塾」の開講
～利益と自信を生み出す農業に向けて～

■ 概要

本塾は、富山中央青果株式会社と富山大学の産学連携事業として、地方の卸売業が地域課題解決に向けた取組を行うことによって、地方創生および地域経済の活性化を図るものです。生産者、仲卸業、飲食店、商店等の塾生と共に地域課題解決に向けた新たな事業の立案・実践を目指すことで、県内生産者の育成や生産物の付加価値向上を図り、生産者が利益と自信を生み出すビジネスモデルの構築に取り組みます。

塾生のディスカッションを重視したカリキュラムを用意し、新たなビジネスモデルの立案と実践を最終目的としており、特色ある地域資源や地域人材を活用しながら、公設地方卸売市場を核とした地域イノベーションの創出を目指します。

については、開講式を下記のとおり開催致しますので、取材・報道方宜しくお願い申し上げます。

■ 実施内容（第二期 開講式）

【日時】 令和4年6月7日(火) 13:30～15:00（開場 13:00）

【場所】 富山中央青果株式会社 2階 大会議室

【内容】 別紙参照

※ご来場の際はマスク着用等、感染症対策へのご配慮をお願い致します。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室 准教授 尾山 真

TEL : 076-445-6955（地域連携戦略室）

TEL : 076-411-4719（富山リデザインラボ室）

Email : oyama@ctg.u-toyama.ac.jp

ウェブサイト : <http://maru-tcseika.co.jp/seikajuku/>

<http://www3.u-toyama.ac.jp/chiki/t-senryaku/seika/>

《第二期》とやま未来青果塾 開講式

2022年
6/7[火]
13:30 - 15:00



《開催場所》

富山中央青果株式会社 2階 大会議室

《共催》富山中央青果株式会社

国立大学法人富山大学

青果塾とは

- ① 富山大学さんとの産学連携により、県内生産者の育成・生産物の付加価値向上に取り組み、県産野菜の生産量アップを目指す。
- ② 農産物の新たな販路開拓を進め、生産者が利益と自信を生み出せる取り組み
- ③ 地域の量販店・飲食店と生産者とのビジネスマッチングにより地方創生および地域経済の活性化を図る。



TOYAMA

開講式

①	代表挨拶	5分
②	来賓挨拶	5分
③	基調講義（富山大学）	20分
④	基調講演（地方創生協力事業者）	20分
⑤	青果塾の取り組み 振り返り・活動表明	10分
⑥	塾生2期生より 決意表明・野菜PR	10分
⑦	塾生1期生からの 応援メッセージ	5分
⑧	富山大学理事挨拶	5分